

2026年度 大学院生による研究プログラム 採択一覧

海外研究プログラム

研究科	専攻	M D	学 年	研究課題
政治経済学研究科	政治学専攻	M	2	ドイツの同性カップルが目指す家族形成 —ドイツレズビアン・ゲイ協会 (LSVD) による権利獲得運動から考える—
経営学研究科	経営学専攻	M	2	戦後米国における小売産業の変容 —タワーレコード社とマーシャルフィールド社を事例に—
文学研究科	史学専攻	D	3	19世紀末プラハにおけるドイツ系ブルジョワジーの境界と防衛 —プラハ大学分割を事例に—
文学研究科	地理学専攻	M	1	観光インフラ開発と水資源レジリエンスの動態 —ザンジバルにおけるガリマヤジの分析—
情報コミュニケーション研究科	情報コミュニケーション学専攻	D	2	精神活性植物と意識変容実践の通文化的考察 —タイにおける密教的テラワダと現代修行体系を中心に—
理工学研究科	建築・都市学専攻	D	2	自治と建築生産の相互作用による郊外住宅地の更新モデル構築 —創造的な小規模改修工事に着目した日英仏比較研究を通じて—
理工学研究科	建築・都市学	D	1	Bottom-Up Community Libraries in Singapore' s HDB Void Decks: Formation, Management, Spatial Management and Sustainability
農学研究科	生命科学専攻	D	3	種子特性と休眠の確立に果たすオートファジーの役割 —極限的代謝抑制機構の解明に向けた研究—
農学研究科	農学専攻	D	1	ヨーロッパにおけるマツ材線虫病の病原体とその近縁種間における雑種形成の実態解明
農学研究科	農学専攻	D	1	フランス南部に生息する胎生線虫種の探索
農学研究科	農学専攻	M	2	明治大学が開発した世界初の画期的な栽培法であるアスパラガスの「採りっきり栽培」の海外への普及とイギリスにおけるアスパラガスの流通状況の把握
農学研究科	農学専攻	M	2	オランダの高度栽培モデルに基づく露地スイカ収量予測モデルの精緻化と営農支援ツールとしての社会実装に向けた調査
先端数理科学研究科	ネットワークデザイン専攻	M	2	異文化間コミュニケーションを支える情報システム開発に関する研究

研究調査プログラム

研究科	専攻	M D	学 年	研究課題
政治経済学研究科	経済学専攻	D	3	企業の立地行動を通じた事業継続と地域社会への寄与プロセスの研究 —複数地域事例の比較分析を通じて—
政治経済学研究科	政治学専攻	D	2	戦後沖縄における軍用地内聖地と返還地内聖地の変遷
政治経済学研究科	政治学専攻	D	2	行政の災害対応におけるリダンダンシーの確保とガバナンスの最適化に関する研究
文学研究科	臨床人間学専攻	D	1	「非二元的な性」の精神的健康 —科学的「実証」と臨床心理・コミュニティ「実践」の往還から—
理工学研究科	応用化学専攻	D	3	伊豆弧式根島における火山噴出物の放射能調査
農学研究科	農学専攻	M	2	日本のキュウリ主要産地における整枝法の現状比較とその選択要因の体系的整理
農学研究科	農学専攻	M	2	高糖度トマトの品質形成技術に関する現地調査研究
農学研究科	農学専攻	M	2	北海道における化粧品原料用ハトムギの栽培から消費までを一気通貫で捉えた生産体系の構築
農学研究科	農学専攻	M	1	イチゴにおける「スマート飽差制御」技術を用いた生育と花芽分化に及ぼす影響について
農学研究科	農学専攻	M	1	現場適用可能なジャガイモの収量予測手法の開発
農学研究科	農学専攻	M	1	茎プロックリー品種「スティックセニョール」において明治大学が開発した新栽培法「くり抜き摘心」の普及に向けた、国内最大の産地である熊本県の生産現場における栽培管理技術の把握と流通形態の調査
農学研究科	農学専攻	M	1	地球温暖化の進行に伴うアスパラガスのハウス半促成栽培およびギョウジャニンニクの栽培における夏期の高温対策に関する研究